



2024年10月1日

## 「巳年蛇図記念コイン」予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、「巳年蛇図記念コイン」の予約販売を、10月7日（月）より開始しますのでお知らせいたします。

このコインは、英国王立造幣局やフランス国立造幣局など世界有数の5つの造幣局が鑄造し、英国、カナダ、フランス、ブータン、オーストラリアの各国から発行されます。英国発行の希少な5オンス（重さ約156g、直径50mm）サイズ的大型金貨をはじめ、重さ約1kg、直径100mmの大迫力スケールのカラー銀貨など13種類9商品をラインアップとし、下記のとおり予約販売を開始いたします。

### 記

#### 1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	500 ポンド金貨	4,950,000 円	限定 80 枚
B	100 ポンド金貨	990,000 円	限定 400 枚
C	100 カナダドル金貨	495,000 円	限定 250 枚
D	50 ユーロ金貨	253,000 円	限定 300 枚
E	1000 ニュルタムカラー金貨	253,000 円	限定 200 枚
F	100 豪ドル金貨	891,000 円	限定 200 枚
G	25 豪ドル金貨	253,000 円	限定 300 枚
H	30 豪ドルカラー銀貨	396,000 円	限定 200 枚
I	銀貨 5 種セット	110,000 円	限定 700 セット

※いずれも税込価格です。

※各商品はすべて特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。

※銀貨 5 種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

#### 2. 予約販売受付期間

2024年10月7日（月）～ 10月25日（金）

※数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

#### 3. お引渡し予定日

2024年12月10日（火）以降

#### 4. 販売窓口

当行全営業店（つくばのGammaぐち支店（インターネット専業支店）は除きます。）

以 上

報道機関のお問合せ先  
筑波銀行 総合企画部広報室  
TEL 029-859-8111

# YEAR OF THE SNAKE 2025

## 商品の一覧

### A. 500ポンド金貨

4,950,000円(税込) **限定80枚**

品位:99.99% 重量:156.300g 直径:50.00mm 状態:プルーフ



### B. 100ポンド金貨

990,000円(税込) **限定400枚**

品位:99.99% 重量:31.210g 直径:32.69mm 状態:プルーフ



### C. 100カナダドル金貨

495,000円(税込) **限定250枚**

品位:99.99% 重量:15.430g 直径:29.00mm 状態:プルーフ



### D. 50ユーロ金貨

253,000円(税込) **限定300枚**

品位:99.90% 重量:7.780g 直径22.00mm 状態:プルーフ



### E. 1000ニュルタムカラー金貨

253,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.99% 重量:7.776g 直径:21.96mm 状態:プルーフ



# YEAR OF THE SNAKE 2025

## F. 100豪ドル金貨

891,000円(税込) **限定200枚**  
品位:99.99% 重量31.107g 直径:32.60mm 状態:プルーフ



## G. 25豪ドル金貨

253,000円(税込) **限定300枚**  
品位:99.99% 重量:7.777g 直径:20.60mm 状態:プルーフ



## H. 30豪ドルカラー銀貨

396,000円(税込) **限定200枚**  
品位:99.99% 重量:1000.100g 直径:100.90mm 状態:未使用



## I. 銀貨5種セット

110,000円(税込) **限定700セット**  
①2ポンド銀貨 ②15カナダドル銀貨 ③10ユーロ銀貨  
④500ニュルタムカラー銀貨 ⑤1豪ドルカラー銀貨





# YEAR OF THE SNAKE 2025

## デザインと解説

### 500ポンド金貨

※100ポンド金貨も同様  
(英国)



表面

英国王チャールズ3世の肖像が描かれています。肖像は彫刻家マーティン・ジェニングス氏がデザインし、国王自らによって承認されました。周囲には額面、発行年、「CHARLES III・D・G・REX・F・D」(神の恩寵による王、信仰の守護者の略)と刻まれています。



裏面

背中のジグザグ模様が特徴的で、英国などに生息する「クサリヘビ」を思わせる蛇のモチーフを緻密な彫刻で刻印。茂みの中を縦横微塵に動き回る様子を躍動的に描いています。上部には「蛇」の文字や「YEAR OF SNAKE 2025」と刻まれています。

### 100カナダドル金貨

(カナダ)



表面

カナダ発行の干支コインとしては初めて国王チャールズ3世の肖像が描かれています。デザインはカナダのアーティスト、スティーブン・ロザティ氏が手がけました。周囲には額面、「CHARLES III・D・G・REX」(神の恩寵による王、信仰の守護者の略)と刻まれています。



裏面

木の枝に器用に巻きついて様子をうかがう蛇の姿を精緻で立体的な彫刻で描写しています。背中には巳年の訪れを祝福するような花模様が全体的にあしらわれ、華やかな印象を演出しています。上部には「蛇」の文字や発行国、発行年が刻まれています。

### 50ユーロ金貨

(フランス)



表面

蛇が輪の中から飛び出してくるような迫力ある構図。輪やコインの周りには、十二支の動物や植物などのモチーフが緻密に描かれており、フランス国立造幣局ならではの高い芸術性を感じさせます。中央に「蛇」の文字、周囲には「ANNÉE DU SERPENT」(巳年)と刻まれています。



裏面

中国の伝統的な寺院の扉が右上に円形で描かれ、それを扇状に取り囲むように十二支の動物たちが精緻な彫刻技術でランダムかつ重層的に描かれています。周りには年号(2018年～2029年)や、フランス語で「CALENDRIER CHINOIS」(中国暦)と刻まれています。



# YEAR OF THE SNAKE 2025

## 1000ニュルタムカラー金貨

(ブータン)



表面

8の字を描くようにクネクネと動きまわる躍動的な蛇の姿をグラフィカルにデザイン。渦巻きや雲といったモチーフも描かれ神秘的な印象を引き立てています。周りには「YEAR OF THE SNAKE」の文字、額面などが刻まれています。



裏面

豊かな自然が広がり多様な植物や希少な動物が生息する、ヒマラヤ山脈に囲まれた野生動物保護区「ジグメ・ドルジ国立公園」を中央部にカラーで描写。周囲には発行国や発行年が刻まれています。

## 100豪ドル金貨

※25豪ドル金貨も同様

(オーストラリア)



表面

オーストラリア発行の千支シリーズとしては初めて国王チャールズ3世の肖像が描かれています。周囲には発行国や年のほか、重量や額面、品位なども刻まれています。



裏面

竹に器用に絡みつき狙いを定める蛇の姿を描写。鱗一つ一つまで鮮明に刻印されています。漢字で「蛇」、英語で「SNAKE 2025」、パース造幣局のマーク「P」も刻印。

## 30豪ドルカラー銀貨

オーストラリアに多く生息するミドリニシキヘビを連想させる蛇が、鮮やかな青緑色でコイン中央に大きく描かれたカラー銀貨。緻密な刻印と彩色技術で鱗一つ一つから眼などの表情までリアルに表現されています。漢字で「蛇」、英語で「SNAKE 2025」なども刻印。

※表面は上記金貨と同じデザイン



裏面



# YEAR OF THE SNAKE 2025

## 2ポンド銀貨

(英国)



裏面

※金貨の説明をご参照ください

## 15カナダドル銀貨

(カナダ)



裏面

長い舌を出した蛇を可愛いイラスト調にデザイン。新年の到来を祝う花のモチーフや漢字の「蛇」、発行国、発行年、額面などが刻まれています。

## 10ユーロ銀貨

(フランス)



表面

※金貨の説明をご参照ください

## 500ニュルタムカラー銀貨

(ブータン)



表面

※金貨の説明をご参照ください

## 1豪ドルカラー銀貨

(オーストラリア)



裏面

※30豪ドルカラー銀貨の説明をご参照ください



## 干支記念コインシリーズについて

日本人に馴染み深い「干支」をテーマに、2010年の「卯年」から毎年発行されている人気シリーズです。初年度はオーストラリア1カ国が発行する4種類でしたが、近年では5つの造幣局によるバラエティ豊富なラインアップに増加。全国の地方銀行・第二地方銀行の約半数で扱われています。また5オンス金貨をはじめとする希少価値の高い大型サイズのコレクションも近年人気を集めています。

## 造幣局について

### ■英国王立造幣局（ロイヤル・ミント）

英国王立造幣局(The Royal Mint)は、ロンドンに複数あった小さな貨幣工場の一つとして886年に設立。その後1279年にロンドン塔内に造幣局として集約され、以後500年、ここを拠点として英国の硬貨鑄造を一手に担うまになります。この間、造幣局長官をつとめたアイザック・ニュートンらの貢献によって偽造防止のための精密かつ高硬度の鑄造技術などが開発されました。生産拡張のため19世紀にはタワー・ヒルに、1970年代にはロンドンを離れ現在の拠点であるウェールズ・ラントリサントに移転します。現在では世界有数の造幣局として年間約50億枚のコインを鑄造しています。

### ■カナダ王室造幣局

カナダ王室造幣局(The Royal Canadian Mint)は、1908年に英国王立造幣局のオタワ支局として設立され、カナダで流通する全ての貨幣の鑄造および管理を担う営利目的の公社です。ユーコンおよびニューコロンビア州におけるゴールドラッシュとともに精錬所を設立するなど、1世紀の間に世界有数の生産量と品位を誇る流通貨幣や収集用コイン、地金などの製造業者に成長しました。2007年にはギネス世界記録(当時)に登録された重さ100kg、純度99.999%の世界最大の金貨を製造し注目を集めました。

### ■フランス国立造幣局（モネ・ド・パリ）

フランス国立造幣局(Monnaie de Paris)は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。全て職人の手作りによるメダル、記念コイン、勲章などの製作を行っており、その芸術性や獨創性、デザイン性が高く評価されています。2019年には葛飾北斎の「神奈川沖浪裏」、2023年には喜多川歌麿の「ビードロを吹く娘」といった名画をモチーフにしたコインを製作し、日本でも高い人気を得ました。

### ■シンガポール造幣局

シンガポール造幣局(The Singapore Mint)は、同国独立後の貨幣流通を担うため1968年に設立。1970年代以降はブータンやマカオといった海外の硬貨鑄造の委託も受けており、1980年代に政府関連企業となりました。造幣局としては世界的にも数少ない熟練した職人チームを維持しており、手作業ならではの繊細な表現とともに、2000年代以降はホログラム、潜像加工、ウルトラハイレリーフ仕上げなどさまざまな革新的技術を融合したユニークなコインを鑄造し、国際的な賞も数多く受賞しています。

### ■オーストラリア・パース造幣局

パース造幣局(The Perth Mint)は、英国王立造幣局の3番目の支局として1899年に設立され、オーストラリア最古の歴史を誇ります。西オーストラリアで発掘される金の精錬や英国政府の植民地に向けた金貨の鑄造を1931年の金本位体制の廃止まで担い、その後1970年に西オーストラリア州政府の所有となりました。同国最大の貴金属企業でもあり、とりわけ金や銀の地金、希少価値の高い収集用コインなどにおいて高い実績を有します。その輸出規模は価値にして年間約180億ドル、100カ国以上にのぼります。